

## ● 2016年度 委員会事業報告書

## 総務広報室

## 総務渉外委員会

委員長／松本 怜      副委員長／矢本 恭子      委員会幹事／野口 純平  
 委員／酒井 美智子   筒井 章順      福島 和弘      松田 貢典      塩谷 英和  
                                  亀田 清彦      東海林 信太郎   濱谷 健太

1      2016年度、総務渉外委員会は函館青年会議所が今後も地域の発展のために継続的に  
 2      活動していくために、組織の運営基盤を強固にし、メンバー一人ひとりの意欲を高め、組  
 3      織の円滑な運営により個々の力を十二分に発揮できるよう取り組んで参りました。また、  
 4      函館にとどまらず、各種大会への参加や交流により得られる貴重な経験や学びから、メン  
 5      ーが成長することで組織として成長することを目指して活動して参りました。

6      まず、メンバーが例会や事業に向き合い、担当委員会が委員会活動に専念するために、  
 7      各委員会やメンバーと連携をとり、会場設営や受付の補助及びセレモニーの運営を行い、  
 8      メンバーが例会に集中して参加できる環境を構築することができました。そして、理事会  
 9      の運営においては会議を活発で実りのあるものにするために迅速かつ正確な資料の作成に  
 10     努め、理事会が充実した決議の場となりました。さらに、前年度決算の承認をいただくと  
 11     ともに昨年度の活動報告と今年度の活動方針を共有する新年定時総会、次年度理事長候補  
 12     者を承認する臨時総会、次年度理事及び監事等を選任する定時総会を担当させていただきました  
 13     ました。いずれも函館青年会議所の最高意思決定機関であり、定款や規則に則り厳格な運  
 14     営が求められましたが、大きな混乱もなくスムーズに議事進行を行うことが出来ました。  
 15     また、北海道地区大会函館大会を主管する上で、各地LOMとの協力関係を構築し、各種  
 16     大会への参加から学ぶ機会を増やすためにPR活動や会議への参加を促し、各地LOMメ  
 17     ンバーとの協力関係を築くことができました。そして、メンバーに活動意欲を高めていた  
 18     だくために褒賞制度を設け、遠征や例会への参加を含め一年間を通じて意欲的に活動して  
 19     いただくよう努め、メンバーには意欲的に活動に参加していただくことができました。さ  
 20     らに、11月例会会員大会を実施し、様々な場面で活躍したメンバーへ褒賞の授与を行い  
 21     ました。メンバーの皆様と共に今年一年間の映像を交えながら活動を振り返ることで、自  
 22     信と誇りを持っていただき、お互いの活躍を褒め称え、表彰されたメンバーから活動への  
 23     意欲と想いを語っていただくことでメンバー一人ひとりの意欲を高めることができました。

24     今年度初めて委員長を務めさせていただきましたが、総会や例会のセレモニー運営にお  
 25     いては一部設営の不備等によって厳粛な運営の妨げとなりメンバーの皆様にご迷惑をおかけ  
 26     した場面もありました。毎回当たり前のように実施される総会や例会ですが、当たり前の  
 27     ことを間違いが無いように遂行することの難しさを感じるとともに、委員会メンバーに支  
 28     えていただき今年度一年間の活動を全うすることができました。一年間の全体の活動を通  
 29     じて、メンバーの活動への意識を向上させて一人ひとりの成長につなげ、円滑な運営を行  
 30     うことにより、函館青年会議所が今後も地域の発展のために活動していくことを促進できた  
 31     一年だったと考えます。最後に、支えて頂いた皆様へ感謝御礼を申し上げ、事業報告とさ  
 32     せていただきます。